



五味高幸議員

町民センターに隣接する多目的運動場の有効活用は

公園化に向けて意欲的に取り組む

質問：町の中心地であり有効活用に支障があるか。又、隣接する夢の森公園と合わせた、町の中央公園、及び防災避難所としての機能を含めた活用は考えられないか。
町長：この運動場の活用に苦慮していたが、子育て世代から高齢者等まで、有識者を含め幅広い意見を聞き、財政も鑑み、素晴らしい公園創りに意欲的に取

り組みたい。

冬期除雪体制について

質問：冬季除雪体制で10cmの除雪要請基準を、地域の実情に合わせた緩和対策は。

町長：町と建設業協会が委託契約を結び、10cm以上の積雪に拘らず、危険性に即した対応進めている。町民の安全・安心が第一。

河川の立木について

質問：ゲリラ豪雨による想定される河川の災害対応の対策として、町内河川内の計画的立木除去は。

町長：立場川・釜無川等立木が目立つ。県、町、集落と連携し相互努力で除去に努める。

サテライトオフィス事業について

質問：サテライトオ

フィス事業の進捗状況竣工予定は。

町長：計画通りにすすんでいる。竣工は11月末を予定している。

質問：当初から50人規模の収容人員としていたが、新聞報道で30人に縮小すると報じられた。この変更となった要因と、対策は。

町長：全体の収容50名に変更はない。7室で30名収容し、フリースペースの利用者を20名としている。

ホームオフィ

質問：ホームオフィスは順調で、4月から4社入居で、なお需要が見込まれ5件増やしたいとの報道だが、現在入居利用者の感触は。

総務課長：特段の不満はなく狙った通りの評価が有るが、一部冬季に対する不安も有り、定期的な懇談会でサポートを考えている。



名取武一議員

境メガソーラー計画について

覚書を結ぶ約束

質問：境メガソーラー計画をどう受け止めているか。

町長：広大な面積の森林の伐採は、自然が損なわれる懸念があり、自然エネルギーと自然環境維持のバランスで問題がある。

質問：水資源に問題がないこと、当初から撤去費用を積んでおくこと、関係集落の合意を得ることなどの条件を出し、これをもとに町と事業者と覚書を結ぶという約束をしている。

質問：この事業は町内最大規模で景観破壊、森林すべて切り倒す環境破壊、土砂災害

警戒区域に建設するという災害の危険性を加速するという問題がある。土砂災害警戒区域での森林の伐採は認めべきでないと思うが。

町長：法律上禁止は難しい。

質問：ソーラー発電事業に何らかの規制を。

町長：小規模発電事業については、関係区・近隣住民への事前説明などを盛り込んだガイドラインを早急に進めたい。

小林後援会のチラシについて

質問：チラシでは若者が毎年百人減少しているとしているが、統計上の裏付けは。

町長：町の中学校卒業生の内、約百人が転出しているから。

質問：統計では若者の減少は年間30人前後、若者の転入を考慮していないのでは。

町長：転入者は派遣

社員、契約社員が多く、定住に結び付いていない。

教育のまちづくりについて

質問：毎月の教育委員会会だよりに教育委員会の日程が掲載されなくなってきたが。

教育長：4月号作成時に日程未確定のため、掲載しなかったが、10月号より掲載する。告知放送でも通知する。

質問：「教育の町づくり」の構想は。

教育長：基本的な方向は継承する。地域ぐるみで子どもを育てて地域を活性化させる教育の町を作り出す。

日々の授業の充実に力を入れます。保育園・小・中学校・高校を含めた連携を強めます。

i.PaddによるIT教育の具体化を検討します。